

2017年12月18日  
大鵬薬品工業株式会社

## —大鵬薬品とヤンセンファーマー—

### ヒト型抗インターロイキン(IL)-23モノクローナル抗体製剤

### 「グセルクマブ」の国内におけるコ・プロモーション契約締結のお知らせ

大鵬薬品工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林 将之、以下 大鵬薬品）とヤンセンファーマ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：クリス・フウリガン、以下 ヤンセン）は、ヒト型抗インターロイキン(IL)-23モノクローナル抗体製剤（一般名：グセルクマブ（遺伝子組換え）、以下 本剤）について、乾癬および掌蹠膿疱症に対する国内におけるコ・プロモーション契約を本年12月15日に締結したことをお知らせします。

本契約に基づき、大鵬薬品は国内における本剤の販売権を取得し、ヤンセンが本剤の製造販売承認を取得した後、医療従事者への情報提供活動を両社共同で実施します。

本剤は、IL-23を標的とする新規作用機序を有するヒト型モノクローナル抗体で、本年4月に既存治療で効果不十分な尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症について、また本年12月に既存治療で効果不十分な掌蹠膿疱症についてヤンセンが国内で製造販売承認を申請しています。

今回の両社の提携により、より多くの患者さんに対し、乾癬および掌蹠膿疱症の新たな治療提案を行うことが可能になると考えております。大鵬薬品は、今後も皮膚科領域において、患者さんと医療に携わる方々により一層貢献できるよう努めてまいります。